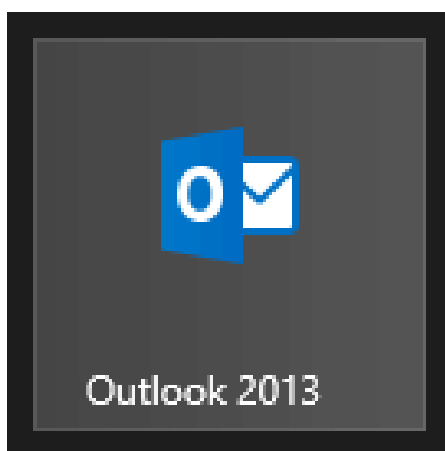


# メール設定説明書

Outlook2013 (SSL/TLS設定有り)

1. スタートメニューより『Microsoft Outlook2013』をクリックして起動して下さい。



2. 左上にある『ファイル』タブをクリックし、『情報』画面にある『アカウントの追加』をクリックしてください。



3. 『自動アカウント セットアップ』画面で、  
『自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする (手動設定)』 をクリックして選択してから 『次へ』 をクリックしてください。

アカウントの追加 ×

**自動アカウント セットアップ**  
アカウントを手動で設定するか、または他の種類のサーバーに接続します。

電子メール アカウント(A)

名前(Y):   
例: Eiji Yasuda

電子メール アドレス(E):   
例: eiji@contoso.com


パスワード(P):

パスワードの確認入力(T):   
インターネット サービス プロバイダーから提供されたパスワードを入力してください。

自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする (手動設定)(M)

4. 『サービスの選択』画面で、『POP または IMAP』を選択して 『次へ』 をクリックして下さい。

アカウントの追加 ×

サービスの選択 

**Microsoft Exchange Server または互換性のあるサービス(M)**  
Exchange アカウントに接続して、電子メール、予定表、連絡先、タスク、ボイス メールにアクセスします

**Outlook.com または Exchange ActiveSync と互換性のあるサービス(A)**  
Outlook.com などのサービスに接続し、電子メール、予定表、連絡先、タスクにアクセスします

**POP または IMAP(P)**  
POP または IMAP 電子メール アカウントに接続します

## 5. 『インターネット電子メール設定』の画面が表示されますので、各項目に入力をしてください。

アカウントの追加 ×

**POPとIMAPのアカウント設定**  
お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。

**ユーザー情報**

名前(Y):

電子メール アドレス(E):

**サーバー情報**

アカウントの種類(A):

受信メール サーバー(I):

送信メール サーバー (SMTP)(O):

**メールサーバーへのログオン情報**

アカウント名(U):

パスワード(P):

パスワードを保存する(R)

メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください(Q)

**アカウント設定のテスト**

アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

[次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

**新しいメッセージの配信先:**

新しい Outlook データ ファイル(W)

既存の Outlook データ ファイル(X)

名前	任意の名前
電子メールアドレス	お客様のメールアドレス
アカウントの種類	POP3
受信メールサーバー	受信メールサーバー
送信メールサーバー	送信メールサーバー
アカウント名	お客様のメールアドレス
パスワード	メールパスワード

## 6.入力が終わりましたら『詳細設定』をクリックしてください。

アカウントの追加
×

**POPとIMAPのアカウント設定**  
お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。

**ユーザー情報**

名前(Y):

電子メール アドレス(E):

**サーバー情報**

アカウントの種類(A):

受信メール サーバー(I):

送信メール サーバー (SMTP)(O):

**メールサーバーへのログオン情報**

アカウント名(U):

パスワード(P):

パスワードを保存する(R)

メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください(Q)

**アカウント設定のテスト**

アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

[次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

**新しいメッセージの配信先:**

新しい Outlook データ ファイル(W)

既存の Outlook データ ファイル(X)

7.送信サーバタブを選択し、『送信サーバ (SMTP) は認証が必要』と『受信メールサーバと同じ設定を使用する』にチェックを入れてください。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバ 詳細設定

送信サーバ (SMTP) は認証が必要(O)

受信メールサーバと同じ設定を使用する(U)

次のアカウントとパスワードでログオンする(L)

アカウント名(N):

パスワード(P):

パスワードを保存する(R)

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)

メールを送信する前に受信メールサーバにログオンする(I)

OK キャンセル



8. 詳細設定タブをクリックし、受信サーバー(POP3)の数字を『995』に変更し、『このサーバーは暗号化された接続(SSL)が必要』にチェックを入れてください。

また、送信サーバー(SMTP)の数字を『465』に変更し使用する暗号化接続の種類は『SSL』を選択してください。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(I): 995 標準設定(D)

このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)

送信サーバー (SMTP)(O): 465

使用する暗号化接続の種類(C): SSL

サーバーのタイムアウト(T)

短い 長い 1分

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

サーバーから削除する(R) 14 日後

[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル

9. 『サーバーにメッセージのコピーを置く』にチェックを入れて『サーバーから削除する』にチェックをいれてください。完了しましたら『OK』ボタンをクリックしてください。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(I): 995 標準設定(D)

このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)

送信サーバー (SMTP)(O): 465

使用する暗号化接続の種類(C): SSL

サーバーのタイムアウト(T)

短い 長い 1分

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

サーバーから削除する(R) 14 日後

[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル

# 10.前の画面に戻りますので、右下の『次へ』をクリックしてください。

アカウントの追加
×

**POPとIMAPのアカウント設定**  
お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。

**ユーザー情報**

名前(Y):

電子メール アドレス(E):

**サーバー情報**

アカウントの種類(A):

受信メール サーバー(I):

送信メール サーバー (SMTP)(O):

**メールサーバーへのログオン情報**

アカウント名(U):

パスワード(P):

パスワードを保存する(R)

メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください(Q)

**アカウント設定のテスト**

アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

[次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

**新しいメッセージの配信先:**

新しい Outlook データ ファイル(W)

既存の Outlook データ ファイル(X)

11. [完了] をクリックしてウィザードを閉じます。  
以上で設定は終了となります。

